

広報むなかた
むなかた
タウンプレス

宗像市公式ホームページ
http://www.city.munakata.lg.jp/
宗像市公式フェイスブック
https://www.facebook.com/munakata.city
メールアドレス
koho@city.munakata.fukuoka.jp

発行: 宗像市
〒811-3492 福岡県宗像市東郷1-1-1
代表: 総務課
☎0940-36-1121 FAX 0940-37-1242
編集: 秘書政策課広報・報道担当
☎0940-36-1055 FAX 0940-37-1242

毎月1日・15日発行

今月の紙面から

平成27年1月15日号

パブリック・コメント みなさんの意見を反映	2
学童保育入所児童を募集	4
確定申告・市県民税の受付は3月16日(月)まで	10~11
むなかたの歴史再発見、「時間旅行ムナカタ」	5
「ジビエ給食」で生態系を学ぶ	6
メディアを読み解く! 大丈夫? その情報、「メッセージ」	7
任期付・臨時職員募集	8~9
健康食品の契約は慎重に!、「転ばぬ先の杖」	14
献血で、つながる命があります、「健康むなかた21」	15

地域子ども教室で、オリジナルのたこを作製(4ページ)

1~3	3~6	6~15	16
行政	学びの里	お知らせ	カレンダー



第5回宗像・沖ノ島と関連遺産群世界遺産シンポジウム
沖ノ島と海を越えた古代の交流

講演/パネル・ディスカッション



参加無料

日程 **2月14日(土)**
時間 13:00~16:50 (開場12:30)
場所 **九州国立博物館**
ミュージアムホール
(太宰府市石坂4-7-2)

県、宗像市、福津市などで組織する「宗像・沖ノ島と関連遺産群」世界遺産推進会議が、シンポジウムを開催します。本資産と古代の対外交流との関わりについて専門家が講演し、パネルディスカッションも実施します。みなさんぜひ参加してください。

【スケジュール】

時間	内容
13:00~13:05	開会行事
13:05~13:35	「宗像・沖ノ島と関連遺産群の紹介」/ 西谷正さん(海の道むなかた館館長)
13:35~14:20	「古墳時代の日韓関係と沖ノ島」/ 禹在柄(ウ・ジェピョン)さん (韓国・忠南(チュンナム)大学校教授)
14:20~14:30	休憩
14:30~15:15	「鏡からみた宗像・沖ノ島」/ 辻田淳一郎さん(九州大学准教授)
15:15~16:00	「宗像・沖ノ島からみた九州と倭王権」/ 田中史生(ふみお)さん(関東学院大学教授)
16:00~16:10	休憩
16:10~16:50	パネル・ディスカッション/ コーディネーターは西谷正さん

- 定員 先着280人
- 申込必要事項 参加者全員の①氏名②電話番号
- 申込先 「宗像・沖ノ島と関連遺産群」
世界遺産推進会議事務局(県世界遺産登録推進室)
▽☎092(643)3162
▽FAX092(643)3163
▽✉sekaiisan@pref.fukuoka.lg.jp
- 問い合わせ先 市世界遺産登録推進室 ☎(62)2617

たにいい ログ・フォト日記

広報紙15日号で毎月、市HP http://www.city.munakata.lg.jp/に掲載している市長ブログを紹介しています。

■問い合わせ先 秘書政策課秘書担当 ☎(36)0890



みなさん、赤馬館にぜひ足を運んでください(オープニングイベントでのテープカットの様子)

昨年11月29日、同30日、街道の駅 赤馬館オープンイベントに行ってきました。赤間地区は、江戸時代に唐津街道として栄え、近年までその面影を残していました。しかし、ここ数年の間に多くの古民家を取り壊され、街道の歴史が失われてい

ます。そして、中核となる大きな古民家を取り壊されることになり、赤間地区コミュニティ運営協議会などから市に、保存の強い要望がありました。私も、街道の歴史保存と地域活性化のため、また、この古民家(赤馬館)の所有者から家屋を無償提供する旨の申し出もあり、保存することを決意しました。同時に赤間、赤間西、吉武、南郷地区を含めて、東部活性化計画を策定し、今後は、西部地区(玄海、大島)と併せて市全体の活性化を推進していきたいと考えています。これを機に「街道の駅 赤馬館」が、宗像の歴史資源の情報発信基地として、また、地域活性化の拠点として活用されることを期待します。